

いわきっ子入学支援（保幼小連携）システム について（こどもみらい部）

○「いわきっ子入学支援（保幼小連携）システム」の概要等

1 概要

何らかの配慮が必要な児については、入学、進学など、ライフステージが移行する際においても、異なる関係機関が、一貫性をもった切れ目のない支援を行うことにより、円滑な進学や就労につなげていくことが重要との観点から、今年度より運用を開始するもの。

2 実施内容等

(1) 入学する学校に伝達・連携する手段・機会

- ・「いわきっ子入学支援シート（以下、入学支援シート）」

家庭、幼稚園・保育園、療育・医療機関等で配慮してきた療育・相談等の支援情報を入学先へ伝達するために活用する。入学を予定する全児童へ配付。（提出は希望者のみ）

- ・「いわきっ子入学支援会議（以下、入学支援会議）」

学校が実施主体となり、「入学支援シート」の内容をもとに、関係機関（保育所・幼稚園・子育てサポートセンター・場合によっては保護者も）と支援情報の共有及び支援方針の検討等を行う。

(2) 情報を引き継いだ学校側への支援

- ・「子どもの理解と対応を促進するためのサポートプログラム」

実際の授業や教職員研修などで、子育てサポートセンターの専門職等が子どもの理解と対応を促進するためのサポートプログラムの指導を行い、クラス担任がプログラムを習得し活用しながら学級運営を行える支援を教育委員会と共同して行う。

【イメージ図】

